

～このような症状に心当たりはありませんか？～

ギャンブル依存症 チェックリスト

- 興奮を得るために、ギャンブルにつき込むお金の額が増える
- ギャンブルにしばらく行かなかったり、行くのをやめたりすると、イライラしたり落ち着かなくなる
- ギャンブルに行く回数を減らしたり、行くのをやめようと何度も努力するが、うまくいかない
- 次にギャンブルをするときの計画を立てたり、ギャンブルをするためのお金をどう得るかなど、ギャンブルのことばかり考えている
- 無気力、罪悪感、不安、抑うつなど気分が優れないときに、ギャンブルをすることが多い
- ギャンブルで負けると、別の日にその負けを取り戻そうとまたギャンブルをする(失った金を“深追い”する)
- ギャンブルをするために、またギャンブルによって生じた問題を隠すために嘘をつく
- ギャンブルのために、大切な人間関係、仕事、教育、または職業上の機会を失いそうになる、または失ったことがある
- ギャンブルによって引き起こされた絶望的な経済状況を免れるために、借金をする

過去 12 か月間に 4 つ以上の項目にあてはまると「ギャンブル依存症」の治療が必要であると言われています。

アメリカ精神医学会「DSM-5」によるギャンブル障害の診断基準を参考に一部改変

当院について



施設名称 医療法人見松会 あきやま病院
 住 所 〒854-0007
 長崎県諫早市目代町 737 番地 1
 科 目 精神科・心療内科・内科

～お問合せ・ご予約は～
TEL 0957-22-2370
 FAX 0957-23-8031
 受付時間 9:00～17:00
<https://akiyamahp.or.jp/>

当院へのアクセス



～診療時間のご案内～

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	×
午後	○	○	○	○	○	×	×

午前 9:00～12:30/午後 14:00～17:00

あきやま病院

ギャンブルの問題
 でお困りの方へ

<https://akiyamahp.or.jp/>



やめたくても
やめられない・・・



それは、
「ギャンブル依存症」という
病気かもしれません。

ギャンブルに夢中になりすぎて、家庭や
学業、仕事に影響が出てしまっているのに、
周囲にうそをついてまでギャンブルを続け
ていませんか。



ギャンブル依存症ってどんな病気？

依存症とは、自分の意志や精神力では
その行動をコントロール出来なくなる
「脳の病気」です。

ギャンブルをし続けることにより、脳内
報酬系が正常に機能しなくなり、ちよっ
とした刺激で、脳が自動的に物質や行
為を求め、ブレーキが効かない状態に
なるのです。

ギャンブル依存症になると、生活の中
心がギャンブルとなり「パチンコをしな
いとイライラする」「ギャンブル以外に
興味を持てなくなる」「眠れない」等の
症状が見られるようになります。

ギャンブル依存症って治るの？

ギャンブル依存症は、治療することで
「回復」が可能な病気です。

依存症は脳の病気ですので、自分の力
だけでやめることはできません。回復
するためには、専門医療機関で治療や
リハビリプログラムを受けたり、自助グ
ループ(同じ問題を抱える者同士の集
まり)につながる事が大切です。

どんな治療をするの？

SAT-G

(島根ギャンブル障がい回復トレーニングプログラム)



全6回のプログラムを通して、
自身のギャンブルの問題を整理し、
「ギャンブルに頼らない生活」
の実現を目指します。

ご家族からの相談もお受けいたします。
まずは、お気軽にご相談ください。